



基礎編

ベスト電子メールソフトはこれで決まり



応用編

暗号メール～その仕組みと実践



現在、日本には、店頭で売られているものからネットワークで入手できるシェアウェアやフリーソフトウェアまで、50種類以上のメールソフトがあるとされている。もしかしたら、この中に今使っているソフトよりも自分の用途に合ったものがあるかもしれない。

目的別の選び方から
乗り換えテクニックまで

そこで、編集部では、新製品を含めたおもなメールソフトの中から、用途別に「乗り換え先おすすめソフト」を厳選した。さらに、貴重なメールアドレスを乗り換え先のソフトに移行するための便利なTIPSも紹介する。この機会に、より快適で、より便利な電子メール環境を手に入れよう。

塩田伸二／編集部 Illustration : Ugetsu Koromo



これで決まり!
電子メールソフトは
ベスト

3



電子メールで「おねがーだわー」「おねがーだわー」

今のソフトでできますか？



4



用途は何かでソフトが決まる

自分の使っているメールソフトを選んだきっかけはなんだろう。「何種類ものソフトを試してみて決めた」という人は、おそらく今のソフトに不満はないだろう。でも、「購入したコンピュータにバンドルされていたから」、「友人のすすめで」、「WWWブラウザに付属していたから」などの理由でメールソフトを使い始めた人も多いはずだ。

電子メールとひとことで言っても、ユーザーによって用途は異なる。1週間に3通しかメールを受け取らない人と、1日に何百通というメッセージが送られてくる人では、メールソフトに求める機能がまったく違う。インターネットにどんな形で接続しているかも重要な要素だ。ダイヤルアップなのか専用線接続なのか。暗号メールやマルチメディアメールに対応した最新ソフトが続々と登場していることにも注目したい。選択肢はどんどん広がっている。

もし、左図の「これがしたい」に1つでもあてはまるなら、もう一度メールソフト選びをしてみてもどうだろうか。用途が何かでチョイスが決まる。これが道具選びの基本だ。

メールの乗り換えは一大事

いざ、メールソフトを乗り換えるとなると今までのメッセージはどうなるのか、アドレス帳は引き継がれるのかななどのさまざまな問題に直面する。一度使い始めたソフトからほかのソフトになかなか移行できないのは、実はこれらの問題があるからだ。そこで、この特集では既存のメールデータを捨てずにソフトを乗り換えるためのさまざまなTIPSを紹介する。ソフトウェアごとの対応表も用意した。使うソフトが決まったら、これらを参考にスムーズに移行してほしい。



7

8

メールソフトを徹底比較

用途
こだわって



Windows

ソフト名	akira32 Gold 3.07i	AL-Mail 32 1.00 Beta2	Becky! Internet Mail 1.21	Emily 1.0	Eudora Pro 3.0J	インターネットメール	Message Manager 1.5.9	メッセンジャー	Outlook97	Outlook Express	Pronto くまさんめーる 1.0J	ts works 3.0.4
価格	3,000円	2,000円 (学生1,000円)	4,000円	10,000円	12,800円	無償配布	フリーソフトウェア	オープン価格	11,800円	無償配布	9,800円	2,000円 (学生1,000円)
開発元/発売元	綾の明	中村 匡志	(有)リムアーツ	アスキー サムシングラボ	(株)クリエイティブ インターナショナル	マイクロソフト(株)	高木義博	日本ネットスケープ コミュニケーションズ	マイクロソフト(株)	マイクロソフト(株)	(株)クボタ	富士通北海道流通システム(株)
プラットフォーム	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT 4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0 To, Cc, Bcc, Group Replyto, Followup to	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0
送信	宛先の種類	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc Group	To, Cc, Bcc	To, Cc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc, Group Replyto, Followup to	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc, Group	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc
	返信先の指定	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○
	回送	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○
	下書き(草稿…)	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
	外部エディター使用可能	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	署名の数	16 (7カ行以内)	上限なし	20	上限なし	2	上限なし	1	1	2	上限なし	10
	引用符の選択	○	○	○ (自由)	○	○ (3種類)	○	×	×	○	○	○
	自動改行	○	○	○ (作成時)	×	固定 (76行)	○	○	○	○	○	○
受信	引用文のヘッダー設定	自由	固定	自由	なし	固定	自由	固定	固定	なし	なし	自由
	半角カタカナを全角カタカナに自動変換	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○
	フィルター	ヘッダー	ヘッダー	ヘッダー	ヘッダー	ヘッダー	なし	ヘッダー、本文	仕訳ルール、アドイン使用	ヘッダー	なし	ヘッダー
	ダイアルアップして自動受信、切断可能か?	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×
	サーバーに残す	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	IMAP4対応	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	最大受信数の指定	○	×	×	受信サイズ指定	×	×	×	○ (IMAP4)	○ (ヘッダー数)	×	○
	ヘッダーのみ受信	×	×	○	×	×	×	○ (IMAP4)	○	×	×	×
管理	クリップボードURL、メールアドレス	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス	×	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス	○	URL、メールアドレス	URL、メールアドレス
	フォルダーの階層化	○	×	○ (正式版で対応)	○	○	×	○	○	○	○	×
	フォルダーへドラッグアンドドロップで移動	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×
	マーキングの種類	8	7	14	0 (メモ機能)	7	0	1	0	0	10	10
	メッセージの検索のバリエーション	ヘッダー、本文	ヘッダー、本文	ヘッダー、本文	ヘッダー、本文	ヘッダー	なし	ヘッダー、本文	ヘッダー、本文	ヘッダー、本文	なし	ヘッダー、本文
	受信後の振り分け	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×
	(振り分けされても) 未読メールのみを読むことが可能	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×
	メールファイルの保存形式	file/mail	file/mail	file/folder	file/all	file/folder	file/folder	file/mail	file/folder	file/all	file/folder	file/mail
アカウント	メールフォルダーの圧縮	×	×	○ (コンパクト化)	×	×	×	×	×	○ (コンパクト化)	×	×
	ソートの項目の特徴	8	4	4	9	3	3	9	8	5	5	5
	スレッド表示	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○
	送信時のアカウントの切り替え	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
アドレス管理	同時に複数のアカウントを使って受信可能	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
	複数ユーザのアカウントを切り替え可能	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	アカウントごとに異なるフォルダーに振り分け可能	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○
	アクセスポイントの切り替え	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×
ファイル添付	受信メールからのアドレス取り込み	○	×	○ (正式版で対応)	○	×	×	×	○	×	○	×
	アドレス帳からの送信先選択	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
	検索	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×
	グループ作成	○	×	○	○	○	○	○	○	△ (グループのみ)	×	○
HTMLメール	アドレスのフォルダーの階層化	○	○	×	×	×	×	×	×	△ (グループのみ)	×	○
	アドレス以外のプロファイルの管理	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×
	エンコード方式	base64, uuencode	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, zip圧縮	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode	base64, uuencode	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex
	デコード方式	base64, uuencode	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex	base64, uuencode, BinHex
設定	ドラッグアンドドロップ対応	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
	画像の自動表示	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	分割送信するかしないかの選択	×	○	×	×	×	×	×	○	△ (サイズ設定で分割)	×	○
	作成	△	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
セキュリティ	読めるか	×	×	○ (MSIE 0.9.0未満)	×	×	×	×	×	○	×	○
	画像の埋め込み	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
	テンプレート	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
	各種項目の自動入力	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
その他	Internet Config対応 (MACのみ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ウィザード	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×
	暗号化	PGP	×	PGP	×	×	×	S/MIME	×	○	S/MIME	×
	起動時パスワード設定	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○

✕ メールソフトを選ぶうえで、さまざまな機能の「どの部分」に注目すればいいのだろうか。この比較表では9つの分野に分けてみた。前述した「これがしたい」を実現するためには、この表を使って用途と機能を比較してみるといい。モバイルユーザーなら、「受信」項目の「ダイアルアップして自動受信、切断が可能か」や「サーバーに残す」に○が付いているかをチェックしよう。さらに、

「ヘッダーのみ受信」ができるならもっと便利ははずだ。毎日たくさんのメールが送られてくる人は「管理」に注目してほしい。「フォルダーの階層化」は必須。「メッセージの検索のバリエーション」は「本文」からの検索に対応していないとつらい。複数のユーザーで1つのソフトを使用しているなら「アカウント」の項目がどれだけ充実しているかが気になるところだ。

もちろん、次のページから解説する7つの用途のなかで、自分に必要なものは1つだけではないかもしれない。そんなときも、この表から「これと、これと、これ」のように欲しい機能を選んでいければいいはずだ。あとは、使い心地やインターフェイスが気に入るかどうかがだけ。これで、自分に合ったベスト電子メールソフトが必ず見つかるはずだ。

あなたが欲しい機能はどれですか？

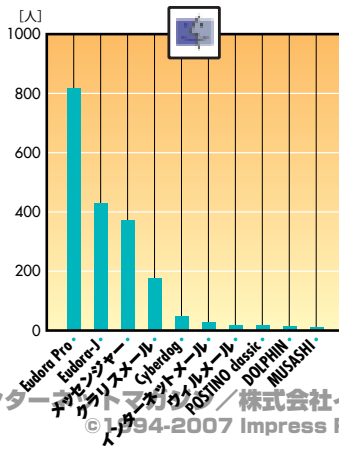
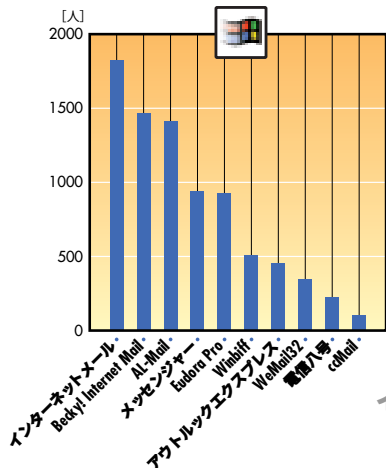
ベスト電子メールソフトはこれで決まり！

Macintosh



	WeMail32 1.42	Winbiff 2.03	電信八号 321.1b7	どこでも 読メール 1.33	++Mail 1.0
価格	3,000円	3,000円 (学生1,500円)	フリー ソフトウェア	1,000円	12,800円
開発元/発売元	NECテレコム システム	(株)オレンジ ソフト	石岡隆光	綾の明	(株)ソフト フロント
プラットフォーム	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0	Windows95 Windows NT4.0
宛先の種類	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc, Group
送信	○	○	○	○	○
返信先の指定	○	○	○	○	○
回送	○	○	○	○	○
下書き(草稿…)	○	○	○	○	○
外部エディター使用可能	○	○	○	○	○
署名の数	10	3	上限なし	1	上限なし
引用符の選択	○	○	○	○	○
自動改行	○	○	○	○	○
引用文のヘッダー設定	○	○	○	○	○
半角カタカナを 全角カタカナに自動変換	○	○	○	○	○
フィルター	ヘッダー	ヘッダー	ヘッダー、 本文	なし	ヘッダー、 本文
受信	○	○	○	○	○
ダイアルアップして 自動受信、切断可能か？	○	○	○	○	○
サーバーに残す	○	○	○	○	○
IMAP4対応	○	○	○	○	○
最大受信数の指定	○	○	○	○	○
ヘッダーのみ受信	○	○	○	○	○
クリック可能なURL、 メールアドレス	○	○	○	○	○
フォルダーの階層化	○	○	○	○	○
フォルダーヘッダー アンドドロップで移動	○	○	○	○	○
マーキングの種類	○	○	○	○	○
メッセージの検索の バリエーション	○	○	○	○	○
受信後の振り分け	○	○	○	○	○
(振り分けられても)未読メール のみを読むことが可能	○	○	○	○	○
メールフォルダーの保存形式	○	○	○	○	○
メールフォルダーの圧縮	○	○	○	○	○
ソートの項目の特徴	○	○	○	○	○
スレッド表示	○	○	○	○	○
送信時のアカウントの切り替え	○	○	○	○	○
同時に複数アカウントを使って受信可能	○	○	○	○	○
複数ユーザのアカウントを切り替え可能	○	○	○	○	○
アカウントごとに異なる フォルダーに振り分け可能	○	○	○	○	○
アクセスポイントの切り替え	○	○	○	○	○
受信メールからのアドレス取り込み	○	○	○	○	○
アドレス帳からの送信先選択	○	○	○	○	○
アドレス管理	○	○	○	○	○
グループ作成	○	○	○	○	○
アドレスのフォルダーの階層化	○	○	○	○	○
アドレス以外のプロファイルの管理	○	○	○	○	○
エンコード方式	base64, uencode	base64, uencode, BinHex	base64	base64, uencode	base64, uencode, BinHex
デコード方式	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex
ファイル管理	○	○	○	○	○
ドラッグアンドドロップ対応	○	○	○	○	○
画像の自動表示	○	○	○	○	○
分割送信するかしないかの選択	○	○	○	○	○
作成	○	○	○	○	○
読めるか	○	○	○	○	○
画像の埋め込み	○	○	○	○	○
テンプレート	○	○	○	○	○
各種項目の自動入力	○	○	○	○	○
設定	○	○	○	○	○
インターネット対応(MACのみ)	○	○	○	○	○
ウィザード	○	○	○	○	○
セキュリティ	○	○	○	○	○
暗号化	○	○	○	○	○
起動時パスワード設定	○	○	○	○	○

	DOLPHIN 1.0	Eudora-J 1.3.8.7 R7	Eudora Pro 3.02-J	MUSASHI 2.0.2	ウィル メール J1-1.1	クラリス メール 1.1v1	ソフト名
価格	8,800円	フリー ソフトウェア	12,800円	3,000円	11,800円	6,900円	
開発元/発売元	(株)ヒュー リンクス	関クニリサーチ インターナショナル	関クニリサーチ インターナショナル	弥園護	アマクモ ソフトウェア	クラリス(株)	
プラットフォーム	Macintosh	Macintosh	Macintosh	Macintosh	Macintosh	Macintosh	
宛先の種類	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	To, Cc, Bcc	
送信	○	○	○	○	○	○	
返信先の指定	○	○	○	○	○	○	
回送	○	○	○	○	○	○	
下書き(草稿…)	○	○	○	○	○	○	
外部エディター使用可能	○	○	○	○	○	○	
署名の数	10	3	上限なし	1	1	1	
引用符の選択	○	○	○	○	○	○	
自動改行	○	○	○	○	○	○	
引用文のヘッダー設定	○	○	○	○	○	○	
半角カタカナを 全角カタカナに自動変換	○	○	○	○	○	○	
フィルター	ヘッダー	なし	ヘッダー、 本文	ヘッダー、 本文	ヘッダー、 本文	ヘッダー、 本文	
受信	○	○	○	○	○	○	
ダイアルアップして 自動受信、切断可能か？	○	○	○	○	○	○	
サーバーに残す	○	○	○	○	○	○	
IMAP4対応	○	○	○	○	○	○	
最大受信数の指定	○	○	○	○	○	○	
ヘッダーのみ受信	○	○	○	○	○	○	
クリック可能なURL、 メールアドレス	○	○	○	○	○	○	
フォルダーの階層化	○	○	○	○	○	○	
フォルダーヘッダー アンドドロップで移動	○	○	○	○	○	○	
マーキングの種類	○	○	○	○	○	○	
メッセージの検索の バリエーション	○	○	○	○	○	○	
受信後の振り分け	○	○	○	○	○	○	
(振り分けられても)未読メール のみを読むことが可能	○	○	○	○	○	○	
メールフォルダーの保存形式	○	○	○	○	○	○	
メールフォルダーの圧縮	○	○	○	○	○	○	
ソートの項目の特徴	○	○	○	○	○	○	
スレッド表示	○	○	○	○	○	○	
送信時のアカウントの切り替え	○	○	○	○	○	○	
同時に複数アカウントを使って受信可能	○	○	○	○	○	○	
複数ユーザのアカウントを切り替え可能	○	○	○	○	○	○	
アカウントごとに異なる フォルダーに振り分け可能	○	○	○	○	○	○	
アクセスポイントの切り替え	○	○	○	○	○	○	
受信メールからのアドレス取り込み	○	○	○	○	○	○	
アドレス帳からの送信先選択	○	○	○	○	○	○	
アドレス管理	○	○	○	○	○	○	
グループ作成	○	○	○	○	○	○	
アドレスのフォルダーの階層化	○	○	○	○	○	○	
アドレス以外のプロファイルの管理	○	○	○	○	○	○	
エンコード方式	base64, uencode	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	
デコード方式	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	base64, uencode, BinHex	
ファイル管理	○	○	○	○	○	○	
ドラッグアンドドロップ対応	○	○	○	○	○	○	
画像の自動表示	○	○	○	○	○	○	
分割送信するかしないかの選択	○	○	○	○	○	○	
作成	○	○	○	○	○	○	
読めるか	○	○	○	○	○	○	
画像の埋め込み	○	○	○	○	○	○	
テンプレート	○	○	○	○	○	○	
各種項目の自動入力	○	○	○	○	○	○	
設定	○	○	○	○	○	○	
インターネット対応(MACのみ)	○	○	○	○	○	○	
ウィザード	○	○	○	○	○	○	
セキュリティ	○	○	○	○	○	○	
暗号化	○	○	○	○	○	○	
起動時パスワード設定	○	○	○	○	○	○	



フリーウォッチアンケートによる 人気メールソフト BEST 10

現在、どんなメールソフトが
多く使われているのだろうか。
フリーウォッチのアンケートから
人気ソフトを集計してみた。

私はモバイルユーザーです。

出張先からメールを読むことが多く
会社のデスクトップとつまく使い分けたい
ダイアルアップ接続、ダイヤルだけダウンロードが決めて
それがしたい

モバイルで出張先からメールを読むことが多いなら、電子メールソフトの機能にはこだわりたい。寝ている間に自動的にダイアルアップ接続でメールをダウンロード。もちろんサーバーにコピーを残すのも自由自在。本当に必要なメールだけをダウンロードするならヘッダー情報だけを先に見ておきたい。こんなソフトがあれば最高だ。



Eudora Pro 3.0.2-J

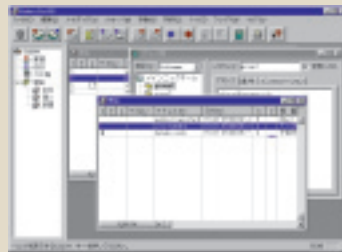


電子メールソフトとして長い実績を持つEudora Proにもダイアル接続向けの機能がある。このうち、自動接続の機能は、ウィンドウズ95のダイアルアップネットワークを使うものと、モデムを直接制御してUNIXのシェルアカウントを使うものの2つがある。一般的にはダイアルアップネットワークを使うもののほうが導入しやすいだろう。自動接続を行うためには、あらかじめウィンドウズ95のダイアルアップネットワークで接続条件を指定して動作を確認しておく。

Eudora Proでダイアルアップ用の設定を行ったあとに、メールチェ

ックのボタンを押すと、接続のためのダイアログボックスが開く。必要事項を入れて「接続」ボタンを押すと接続が自動的に行われる。なお、この設定の場合には、メール着信の自動確認をオフにしておく。

また、モバイルで使う場合にはサーバーにメールを残す設定にしておく。送信したメッセージを移動したければ、メールボックスファイルごとデスクトップ側にコピーするか、もっと簡単に自分宛にBCCでメールを送るようにするといだろう。



発売元：
(株) クニリサーチインターナショナル
価格：12,800円
関連情報：
<http://www.kuni.co.jp/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Mail→Win→Eudorap
Mac：Mail→Mac→EudoraPro
メールファイル：
EUDORA→受信.mbx



Becky! Internet Mail 1.21

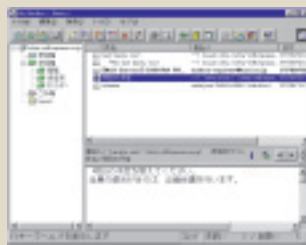


多機能な電子メールソフトとして定評が高いBecky!は、フォルダーの階層がツリー表示され、1つのウィンドウでフォルダー内のメールのリストやメール本文などが見えるようになっている。また、ウィンドウズ95のダイアルアップネットワークを使った自動接続機能を持っている。オフラインでの利用も考慮されており、モバイル環境でも問題なく使えるメールソフトだ。

モバイルでの使用時には、受信したメールをサーバーに残しておく設定にすれば、自宅や会社などのいつもメールを使っている場所でも同じメールを再度受信できるので、メー

ルを紛失することがない。

さらに、リモートメールアイコンを押すと、メールサーバーからメッセージヘッダーを取り出す。このヘッダーを見て読みたいメールだけを選んでダウンロードすることができる。



発売元：
RIMArts Software Laboratory
価格：4,000円（学術サイトライセンス制有）
入手先：
<http://www.rimarts.co.jp/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Becky
メールファイル：
RIMArts→Rebecca→ユーザー名→User0→InBox.mbx



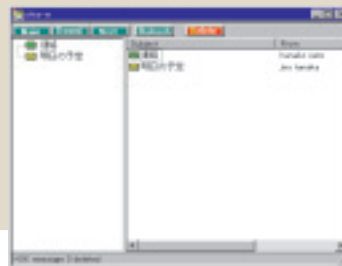
どこでも読メーラ1.37



どこでも読メーラは、コンパクトさを追求して作られた電子メールソフトである。インストール直後の状態で250キロバイト程度のディスクスペースしか使われておらず、フロッピーディスクでの運用が中心となる。こうしたモバイルでの運用を考えているため、どこでも読メーラはダウンロードボタンを押さない限り、メールをローカルディスクには保存しない。また、送信メールを保存する機能はないので、必要ならばCCやBCCに自分のアドレス

を指定して管理を行う。

自動接続の機能を持たないため、接続は手動で行う。IE4.0があればコントロールパネルにあるインターネットの接続で「モデムを使用してインターネットに接続」を選び「ユーザーの操作なしで接続する」にチェックを付けると自動接続が可能になる。この場合、ブラウザーなどの起動でも自動接続が始まるので注意が必要だ。



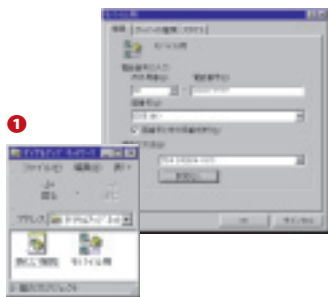
開発者：綾の明
価格：10US\$
入手先：
<http://www.wind.co.jp/~khf07113/doko.html>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Dokodemo
メールファイル：
dk137→mails→ファイル名.mai



快適なモバイル活用のためには、ダイアルアップでの自動接続、切断の設定方法、サーバーにメールを残す設定方法、ヘッダー情報だけをダウンロードする方法のそれぞれはマスターしておきたい。

自動接続をする

① 自動接続をするため、事前にウィンドウズ95の「マイコンピュータ」にある「ダイアルアップネットワーク」で接続情報を設定しておく。



② Eudora Proのツールメニューで「オプション」を選ぶ。「高度な設定」を押し、「自動ダイアルアップ」にチェックを付けて接続名とユーザー名を入力する。



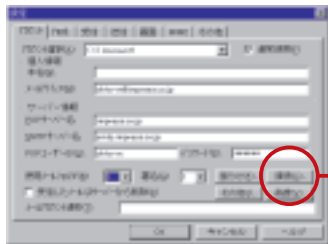
サーバーにメールを残す

「オプション」の「メールの確認」を押し、「サーバーにメールを残す」にチェックを付ける。



自動接続、切断をする

ツールメニューの「設定」からアカウントタブを選び、「接続」を押す。接続設定ダイアログが表示されるのでダイアルアップの設定をする。自動切断

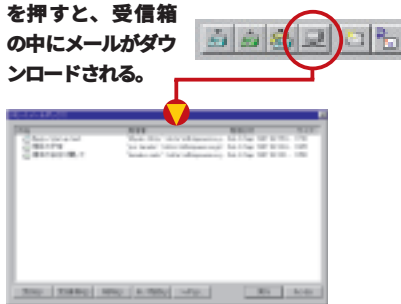


を行うかどうかのチェックボックスで、「する」にチェックを付ける。



ヘッダーだけを受信する

ツールバーのリモートメールアイコンを押すと、メールのヘッダーだけをサーバーから読み込むことができる。ここに表示されたメールの中から読みたいものを選び、「受信」を押してヘッダーのアイコンが変わってから「実行」を押すと、受信箱の中にメールがダウンロードされる。



この機能を活用しよう

簡単に操作ができる

メインメニューもかなりシンプル。設定ダイアログで環境設定やアドレスを事前に登録しておく(図A)。

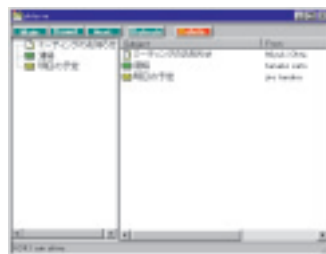


メインメニュー(図B)の「読む」を押すと受信画面が現れる。あらかじめ、ダイアルアップ接続していれば、ここでヘッダーだけをサーバーから読み込む。ヘッダー情報だけのときは封筒のアイ

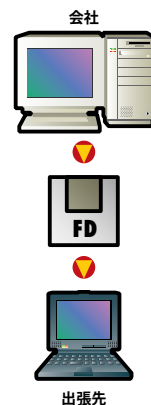


ヘッダーだけを受信する

コンが黄色で、これをダブルクリックするとサーバーからメッセージが読める。この時点ではメールはまだどこにも保存されていない。フロッピーディスクに保存したい場合は、メッセージを選んで「Down」ボタンを押す。保存されるとさらにアイコンが変わる。また、「Refresh」ボタンを押すことでサーバーに再接続される。



メールが簡単に読める



毎日大量のメールを受信します。

これをうまく整理して
すぐに探せるようにしたい。

これがしたい

電子メールを通常のコミュニケーションに使っている人なら、1日に何百通というメールを受け取ることもめずらしくない。メール配信サービスでニュースを集めているなら、いつでも検索して最新情報を参照したい。こんなユーザーにとっては、メールソフトは貴重なデータベースとも言える。普通のソフトでは物足りないはずだ。



ネットスケープメッセンジャー



ネットスケープコミュニケーションの電子メール機能であるメッセンジャーは、WWWブラウザと一体化しており、インターネット関連の機能をコンパクトにまとめたソフトウェアとして利用できる。

このメッセンジャーには、階層フォルダーによるメールの管理機能に加えて、メールの自動振り分け機能がある。これは、差出人やタイトルなどを条件にしてメールが着信したときに指定フォルダーにメールを格納する機能である。条件は複数指定できるため、複雑な条件での振り分けもできる。

メールを格納するフォルダーは、その中にさらにフォルダーを作る階層化も可能で、メールを細かく整理

できる。もちろん、リストからのドラッグアンドドロップで移動も簡単だ。

アドレス帳はvCard型式をサポートし、メールの差出人部分をクリックするだけで登録が可能である。また、アドレスを自動入力する補完機能を持っているため、宛先の指定はアドレス帳に登録したニックネームを入れるだけでよい。自分の名前などを登録したvCardを添付ファイルとして送信できる。同時に複数のユーザーにメールを出す場合には、リストとしてアドレスを登録することでメール送信が簡単になる。

発売元：
日本ネットスケープコミュニケーションズ（株）
価格：オープンプライス
関連情報：
<http://home.netscape.com/ja/comprod/products/communicator/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Netscape Communicator
Mac：Mac→Netscape Communicator
メールファイル：
Netscape→Users→ユーザー名→Mail→Inbox



++Mail

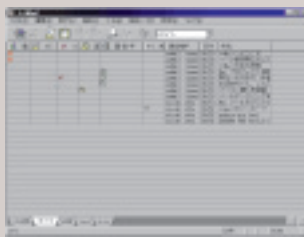


++Mailは、9月10日に発売された新しいメールソフトで、メールの管理保存に従来のとは違った手法が導入されている。このソフトではメールをフォルダーに振り分けて管理するのではなく、データベースで管理を行う。このため、差出人別などの分類表示では、振り分け間違いによるメール紛失の心配がないほか、フォルダー管理では仕事内容で分類するか、差出人で分類するかなどの、どちらのフォルダーに入れるか迷うような場合にも対処できる。分類条件を

タブとして登録すれば、その分類に該当するメールだけが表示される。

このほか、音声や手書きメモ機能などにも対応しており、メールソフトとしての機能も充実している。

発売元：
株式会社ソフトフロント
価格：12,800円
関連情報：
<http://www.softfront.co.jp/products/ppmail/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Mail→Win→Ppmail
メールファイル：
ppMail→アカウント名→log.mes



アウトルック97



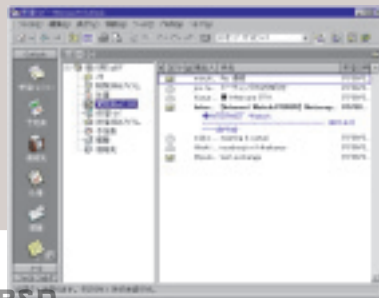
アウトルック97は、スケジュールや住所録などの個人情報管理機能と電子メールソフトが一体化したソフトウェアで、マイクロソフト社製品のオフィス97に含まれているほか、単品での入手も可能である。

電子メール機能は、従来のエクスチェンジ（ウィンドウズメッセージング）と同じものを利用する。標準ではメールの振り分け機能を持たないが、追加モジュールとして自動仕事ウィザードが提供されている（<http://www.microsoft.com/jap>

an/office/OfficeFreeStuff/Outlook/ruleswiz/から入手可能）。

アウトルック97のメールは階層構造が可能なフォルダーを使って管理されている。もちろん、フォルダー間の移動にはドラッグアンドドロップが利用できる。また、アウトルックバーを使うと、よく使うフォルダーへのアクセスが簡単に行え、使い勝手が向上する。

発売元：
マイクロソフト株式会社
価格：11,800円
関連情報：
<http://www.microsoft.com/japan/office/outlook97/>
メールファイル：
Windows→outlook.pst



フォルダーを階層化する

ファイルメニューの「新しいフォルダ」を選び、ダイアログでフォルダーを作る場所と名前を入れ「OK」を押す。フォルダーを削除するときはメッセージセンターから行う。

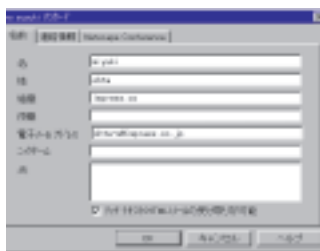


アドレス帳に登録する

受信したメールの差出人名を押すとアドレス帳カードに自動的に登録できる。また、vCard形式の添付ファイルがある場合は、「アドレス帳に追加」を押すと同様のアドレス帳カードが表示され、自動的に添付のカードの内容を保存できる。このアドレス帳は名前とメールアドレスだけではなく、住所や会社などの個人情報を登録できる。これだけで、プロフィール管理も完璧だ。



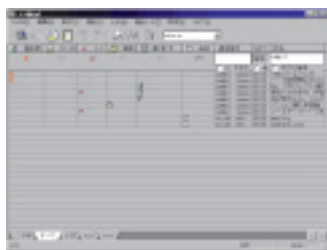
示され、自動的に添付のカードの内容を保存できる。このアドレス帳は名前とメールアドレスだけではなく、住所や会社などの個人情報を登録できる。これだけで、プロフィール管理も完璧だ。



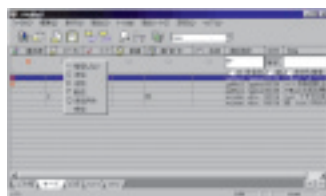
大量のメールを管理するためには、フォルダーの階層化はあたりまえ。送信する相手が多いならアドレス帳をつまぐ使いたい。また、ソフト固有の便利な管理機能は意外と見落としがちだ。しっかりマスターしよう。

分類タブで管理する

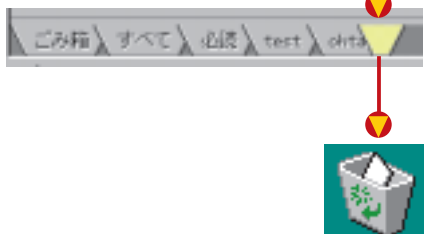
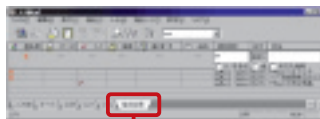
データベース機能を備えた++Mailはフォルダーを作らなくても「タブ」を利用して読みたいメールだけを振り分けできる。このタブは、メールの条件検索をした場合などに自動的に作られ



る。抽出メニューの「抽出モード」を選ぶと検索条件ツールが現れる。必要事項を入力し、抽出メニューの「抽出実行」を押すと、新しい抽出結果タブができる。これを押すと条件に合ったメールだけが表示される。このタブの名前を変えるにはダブルクリックすればよい。



タブを下に引っ張ると形が変わり、ごみ箱アイコンに変わると削除できる。

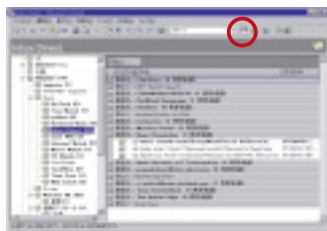


この機能を活用しよう

ベスト電子メールソフトはこれで決まり!

グループボックスを使う

ツールバーの「グループボックス」を押すとフィールド名の上に隙間ができる。ここにフィールド名を引っ張ってくる。これで同じ件名や差出人などがグループ化される。



自動仕訳けウィザードを使う

アウトLOOKの新しいアドインソフト「自動仕訳けウィザード」を使えば、フィルターの設定が驚くほど楽にできる。ぜひ、ダウンロードしてセットアップしてほしい。このツールの使い方にはちょっとしたコツがある。受信したメールにフィルターをかける場合、これを任意のフォルダーに移動しておく。移動したメールを開き、「ツール」メニューから「仕訳けルールウィザード」を選ぶ。これで、「差出人」、「宛先」、「件名」などの条件が自動的に入力される。好きなものを選び「次へ」を押す。移動先のフォルダーも現

在の場所が自動的に入力されているのでこれをチェックして「完了」を押す。これで終わりだ。キーボードから文字を入れる必要はまったくない。



会社で1台のコンピュータを 2、3人で使っています。 複数のメールアドレスを使い分けたい

マルチユーザー対応とプライバシーの保護が決め

これがしたい

電子メールと言っても、基本は手紙と同じ。たとえ家族であっても自分のメールは見られたくない。会社でも、1人に1台のパソコンが用意されていない場合は何人かで共有することになる。こんなときに便利なのが「マルチユーザー」対応のメールソフトだ。ログインするユーザーごとに別のメールボックスが利用できる。これなら安心だ。



tsworks 3.04

tsworksは、電子メールとニュースリーダを1つにまとめた製品で、複数人が同じパソコンを共有してメールを使うことが考慮されている。

起動すると最初にユーザー名とパスワードをたずねられ、ここで新規のユーザー名を入れるとユーザー登録が行われる。個々のユーザーのメールなどは個別に管理されており、他人のメールと混ざってしまうようなことはない。

新規登録ユーザーの場合には、設定ダイアログボックスが表示され、メールサーバーのアドレスなどを設定する。少なくとも、ここで正しい値を入力しておかないと以後の操作が行えなくなる。tsworksで起動時に入力するユーザー名とパスワード

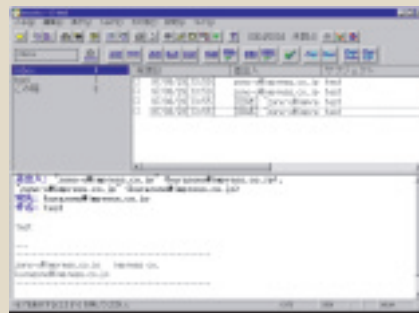
はメールサーバーで使用するのと同じものが使われ、これを入れない限りログインはできない。

いったん登録が終われば、細かい設定は起動後やログインパネルにある「設定」ボタンでも行えるようになる。

起動すると、メニューバーの下にツールボタンが並び、その下はフォルダーとメッセージリストの表示領域、ウィンドウ下部は、メッセージ本文の表示領域となる。機能的にはごく普通のメールソフトといった感じだ。



発売元：
富士通北海道通信システム(株)
価格：2,000円（一般）、
1,000円（学生）
入手先：
<http://www.fujitsu.co.jp/hypertext/Products/Software/tsworks/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Tsworks
メールファイル：
tswks→Folder→Inbox→0001
～（ヘッダーはHeader.ini）



MUSASHI 2.0.3

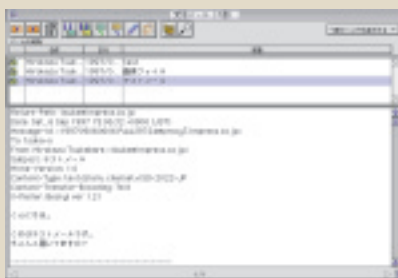
MUSASHIは、1台のパソコンを複数人で利用しているときに便利なメールソフトだ。ユーザーそれぞれに個別のメールボックスを作成し、起動時にパスワードが必要になる。これならプライバシーの点でも安心だ。

さらに、MUSASHIのユニークなところは、メールフォルダーの共有ができる点だ。これは、特定のメールフォルダーを他のユーザーと共有するという機

能だ。たとえば、家族で使っている場合に、みんなに読んでもらいたいメールは共有フォルダーに入れておけば、家族全員が見られるようになる。



発売元：弥園護
価格：
シェアウェア（3000円）
入手先：
<http://www.sonosoft.com/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Mac：Mac→MUSASHI
メールファイル：
システムフォルダ→初期設定
→MUSASHI Pref→メールボッ
クス名→InBox Archive



Emily 1.0 Test Release2

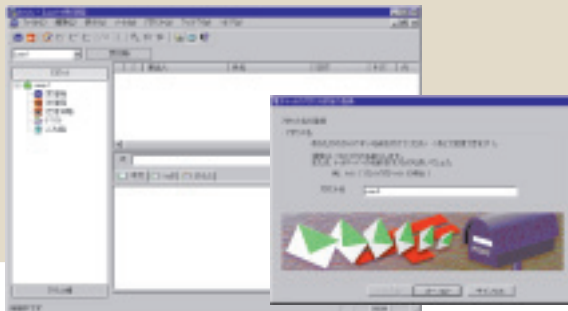
の記事を作成中の9月10日現在、まだテストリリース中だが、Emilyは新たな定番ソフトの1つとして活躍が予想される。

多くの便利な機能を持つソフトだが、ここでは特にパスワードに対応したマルチユーザー機能に注目したい。それぞれのユーザー登録のために、「Emilyユーザーマネージャ」という別プログラムまで用意されている。ユーザー名とパスワードを入力

しなければソフトを起動することさえできないため、プライバシー対策も万全。ウィザードによる簡単設定もうれしい機能の1つだ。



発売元：
(株)アスキーサムシンググッド
価格：10,000円（予定）
入手先：
<http://www.asg.co.jp/emily/>
メールファイル：
Emily→Data内のすべてのフ
ァイル





Pront くまさんめーる 1.0J



くまさんメールは、家族で1つのメールアドレスを共有して使うためのソフトである。家族向けというのは、子供でも使えるような型式のユーザーインターフェイスが別途用意されており、これを使って絵や音が入ったメールの送受信が簡単に行えるからだ(図A)。

くまさんメールでは、メールアドレスの表記型式である「name<user@domain>」のname部分を使って家族のメールアカウントを区別する。この型式で送られてきたメールは、自動的にそれぞれのメールボックスに振り分けられる。また、

このソフトだけを使って、登録した家族内でのメールのやり取りが可能だ。

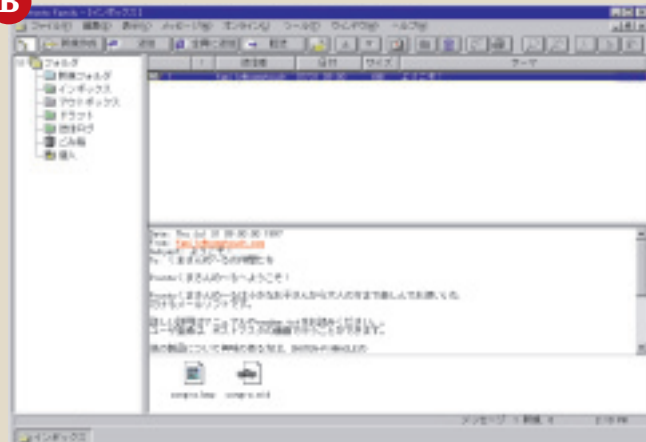
最初に登録したユーザーは管理者となり、普通のインターフェイスを使える。決して子供向けに限ったソフトではない(図B)。

発売元：(株)クボタ
価格：9,800円
関連情報：
<http://www.pinnacle.co.jp/menu.html>
メールファイル：
CommTouch→Kumasan→users→user1
(2、3、4～)→incoming→Item.*

A



B

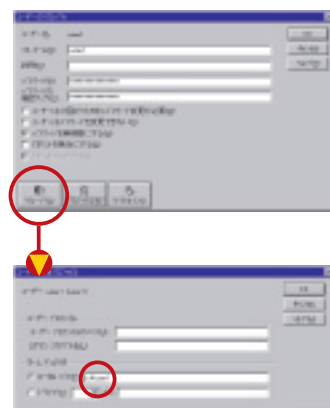


よ ほとんどの悪意がない限り、ここで紹介したソフトを使えばプライバシーは守れる。ただし、メールを保存してあるフォルダーを開くなどすれば人のメールを読むことは不可能ではない。もっと厳密にセキュリティ管理をしたいなら、ウィンドウズNTワークステーションでアウトLOOK 97などのプロファイルを個別に作成できるソフトを使えばいい。

ウィンドウズNTでは、ユーザー同士がお互いの「ホームディレクトリ」のファイルを読めないようにでき、このためには、ファイルシステムとしてNTFSを使い、「ユーザーマネージャ」でホームディレクトリを定義して、アクセス権などの属性をしっかりと設定する必要がある。次に、アウトLOOK 97のプロファイルを作成する際に、「個人用フォルダ」の場所をこのホームディレクトリに設定する。これで管理者とユーザー本人でなければこのメールファイルを読めなくなる。

これならプライバシー対策も万全
ウィンドウズNTとアウトLOOK 97でセキュリティアップ

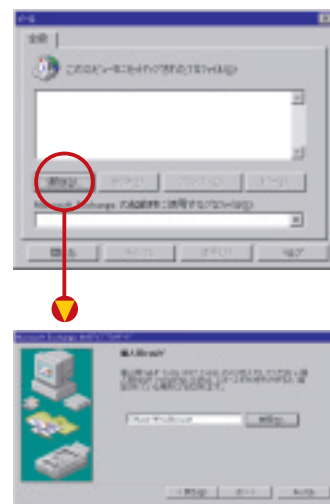
ホームディレクトリの作成



「ユーザーマネージャ」からそれぞれのユーザーのホームディレクトリを作成する。ユーザーは、自分のアカウントでログインしてこれにアクセス権を設定する。

ベスト電子メールソフトはこれで決まり!

プロファイルの作成



コントロールパネルの「メール」からユーザーごとにプロファイルを追加する。この際に、「個人用フォルダ」を作る場所を①のホームディレクトリにしておく。

社内でも重要書類をメールでやりとりしています

これがしたい

「S/MIME」という電子メール用の暗号化方式が最近のメールソフトに機能として加わってきた。ビジネス利用での電子メールでは企業内外で重要書類をやり取りするため、必然的に標準で組み込まれ始めたのだろう。S/MIMEはRSAデータセキュリティ社の提唱している暗号方式だ。この暗号方式を使ってインターネット上で通信するためには、ペリサイン社などの認証局が発行する電子証明書(デジタルID)が必要となる。詳しくは応用編(258ページ)を一読していただきたい。



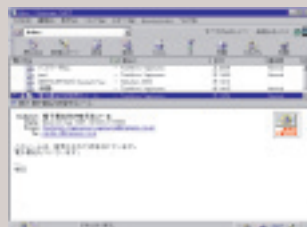
ネットスケープメッセンジャー



インターネット統合アプリケーションのメールソフトがネットスケープメッセンジャーだということは周知のとおりだろう。このメッセンジャーには標準でS/MIMEの暗号機能が備わっている。暗号に関する特長として、この暗号化に使われる鍵がナビゲーターで使われているものと同じものを使用することが挙げられる。これによってユーザーはWWWブラウザ用の鍵とメール用の鍵をわざわざ使い分ける必要がない。たとえばペリサイン社でコミュニケーター用に発行されたデジタルIDは、メールにも流用できる。こ

れも統合アプリケーションとして完結しているネットスケープコミュニケーターのおかげだろう。

なおデジタルIDの入手方法に関しては258ページの集中企画で紹介しているので、是非参考にしてほしい。



発売元：
日本ネットスケープコミュニケーションズ(株)
価格：オープンプライス
(ペリサイン社のデジタルID使用料は含まれない)
関連情報：
<http://home.netscape.com/ja/comprod/products/communicator/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win: Win→Netscape Communicator
Mac: Mac→Netscape Communicator
メールファイル：
Netscape→Users→ユーザー名→Mail→Inbox

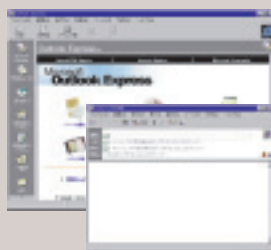


アウトルックエクスプレス



アウトルックエクスプレスはIE4.0に付属するメールアプリケーションだ。このアプリケーションにも標準でS/MIME暗号機能が備わっている。アウトルックエクスプレスの「ツール」から「オプション」を選び「セキュリティ」タブを選ぶと「デジタルIDの取得」ボタンがあるのでこれを押す。あとは画面の手順に従えばペリサイン社よりアウトルックエクスプレス用の6か月無料のデジタルIDが取得できる。

暗号化の操作に関しては、メール作成画面でボタンを押すだけなので、一度ほかのウィンドウを開いて設定しなければならないネットスケープメッセンジャーよりは比較的小さい。



配布元：マイクロソフト(株)
価格：無料
(ペリサイン社のデジタルID使用料は含まれない)
入手先：
http://www.microsoft.com/ie_inl/ja/
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win: Win→Msie40
メールファイル：
OutlookExpress
→ユーザー名→Mail
→受信トレイ.mbx



セキュアメッセンジャ1.0J



のセキュアメッセンジャ1.0Jはメールソフトではない。MIME対応のメールソフトウェアと組み合わせて使用することによって、S/MIMEに対応した暗号方式を実現するためのアプリケーションだ。S/MIMEはMIMEを拡張した仕様となっているので、多くのMIME対応メールソフトウェアと組み合わせて使用できる。またマイクロソフトエクスチェンジ、マイクロソフト

インドウメッセージング、アウトルック97、マイクロソフトエクスチェンジャー、マイクロソフトEudora Proといったソフトそれぞれに組み込むことによってこれらのソフトウェア上に機能を追加した形で使用できる。なおこのソフトウェアには、ペリサイン社のデジタルID1年分の使用料が含まれている。



発売元：
株式会社アスキー・サムシンググッド
価格：14,800円
(ペリサイン社のデジタルID一年分使用料含む)
関連情報：
<http://www.asg.co.jp/secure/>

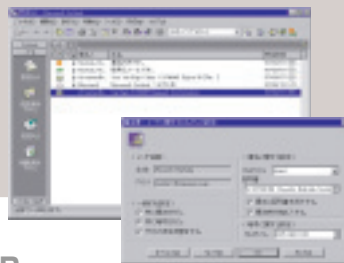


魔法便



のソフトウェアもセキュアメッセンジャーと同様にメールソフトではなく、マイクロソフトエクスチェンジ、アウトルック97に組み込むことによって、これらのソフトウェアに暗号化機能を追加するものだ。またEudora Proに対応したものも現在開発中だ。セキュアメッセンジャーと異なる

のは、独立したアプリケーションとして使えないため、ほかのMIME対応ソフトウェアと協調して使えないことだ。よって上記のメールソフトウェアを使用しているユーザー以外は使えない。このソフトウェアにもペリサイン社のデジタルID1年分の使用料が含まれている。

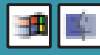


発売元：
NTTエレクトロニクス株式会社
価格：15,200円
(ペリサイン社のデジタルID一年分使用料含む)
関連情報：
<http://www.nel.co.jp/main-j/product/mahobin/Mahobin.html>

ウィンドウズとマッキントッシュでどんな形式の添付ファイルでも送受信できるようにしたい



Eudora Pro 3.0.2-J



電子メールではバイナリーファイルをテキストに変換して送信する。現在では、「MIME」が普及しているため「BASE64」を使うことが多いのだが、マッキントッシュでは「BinHex」と呼ばれる型式が使われることがある。これがマッキントッシュユーザー同士なら問題ないのだが、ウィンドウズ用のほとんどの電子メールソフトはBinHexに対応していない。このほか、Unix系では、MIMEの登場以前から「uuencode」と呼ばれる型式が使われていた（ただし、この型式に対応できるソフトは多い）。異なったプラットフォーム間でメールのやり取りを多く行うユーザーは、このエンコード形式に注意する必要がある。

Eudora Proは、もともとマッキントッシュ版として開発されたソフトウェアであるため、ウィンドウズ版でもこのBinHexに対応している。さらに、着信時にはエンコードの

自動判別が行われるため、特に形式を指定する必要はない。送信時にはエンコード形式を送信メッセージ作成ウィンドウのツールバーから選択する。MIME (Base64)、BinHex、uuencodeの3つの方式が自由に選べる。

また、オプションの「添付」で、標準のエンコード方式が指定できる。通常これは、MIMEを選んでおいたほうがいいだろう。



発売元：
(株) クニリサーチインターナショナル
価格：8,500円
入手先：
<http://www.kuni.co.jp/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win : MAIL → Win → EUDORA
Mac : MAIL → Mac → EUDORA Pro
メールファイル：
EUDORA → 受信.mbx



クラリスメール1.1



クラリスメールでは添付ファイルのエンコード形式として、マッキントッシュで標準のBinHexはもちろん、Base64 (MIME)、uuencodeの3種類から選択して送信することができる。マッキントッシュユーザーに添付ファイルを送るときはBinHex、ウィンドウズユーザーに送るときはBase64、UNIXユーザーに送るときはuuencodeと選べるわけだ。また、添付ファイル

の受信は、エンコード方式を自動的に判別してデコードをするので、特に意識をする必要はない。



発売元：クラリス株式会社
価格：9,900円
関連情報：
<http://www.claris.co.jp/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Mac : Mail → Mac → ClarisMail
メールファイル：
クラリスメールファイル → 受信箱

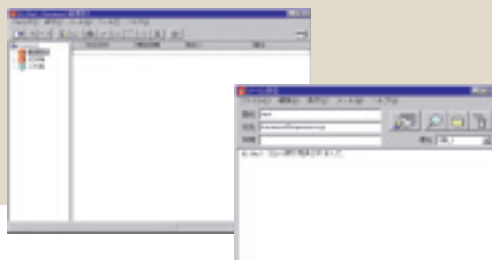


AL-Mail 32ビット版1.00β6



AL-Mailの32bit版は、受信、送信でBinHexが利用できる。受信時には自動的に判別されるため、特に設定は必要ない。送信時には添付ファイルを指定する際のダイアログボックス内でエンコード方式を選択する。ここでは、Base64 (MIME)、uuencode、BinHexの3つが選択できる。

AL-Mailでは、相手のメールソフトを指定すると、エンコード型式と分割送信を自動で設定する機能があるので、通常はこれを使ったほうが便利である。



開発者：中村 匡志
価格：未定
入手先：
<http://www.almail.com/>
メールファイル：
Mailbox → Account (1 ~) → Inbox.box

テキストしか送れない電子メールでは、各種のアプリケーションで作成したドキュメントをファイル添付でやり取りすることが多い。最近のソフトは簡単な操作で添付ができるようになったが、プラットフォームが異なると少々面倒になる。ウィンドウズからマックへ、マックからウィンドウズへ、トラブルのない送受信をしたいものだ。

ベスト電子メールソフトはこれで決まり!

これがしたい

電子メールで もっと楽しく遊びたい

ペットを育てたり、見知らぬ人に手紙を出したり

これがしたい

これまで紹介してきた電子メールソフトはすべて実用的なものばかりだ。ところが、最近になって電子メールで遊んでしまおうという趣旨のソフトが登場し始めた。意外なことに、これがインターネット経験の長いヘビーユーザーに大好評。ちょっとした息抜きに、友人とのやりとり、第2のソフトとして入手しておいて損はない。



ポストペット



ポストペットは、メールソフトといっても最近の機能満載型のメールソフトとはまったく違う。育て系ゲームの要素も盛り込んだコミュニケーションツールだ。

育てられるペットはティビア、ネコ、カメ、ウサギの4種類の中から選べる。このペットたちに餌をやったり、体を洗ってやったり、お使いを（メールを届けてもらう）を頼んだりする。そのうち、「ペットにお使いを頼みたいからメールを書く」ようになってしまう。

メールの送信方法には、ペットに届けてもらう方法とポストマンに届けてもらう方法の2通りがあり、ペットにメールを渡すと送った相手がメールを読むまで帰ってこない。世界に1匹だけのペットだからだ。もし、相手が通常のメールソフトを使っている場合や、メーリングリストなどに投稿する場合はポストマンに頼もう。

ポストペットの世界をより楽しみたいなら、ペットの楽園「ポストペットパーク」に入園しよう。遠足や運動会といったさまざまなイベントが毎月開催されていたり、おやつや部屋のプラグインをダウンロードすることもできる。さらに、ペットの飼い主のためにメールフレンド募集の掲示板も用意されており、ここでは、すでに一種のコミュニティーができあがっている。



発売元：
（株）ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社
価格：
ポストペットパークに入園するのに月額300円（So-netの会員は9月末まで無料、10月以降100円）のパスポートが必要。
入手先：
<http://www.so-net.or.jp/postpet/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Mail→Win→Postpet
Mac：Mail→Mac→Postpet



ボトルメール



ボトルメールは、瓶に手紙を詰めて海に流すのと同じように、どこに（だれの所に）届くのか分からないという変わった電子メールソフトだ。

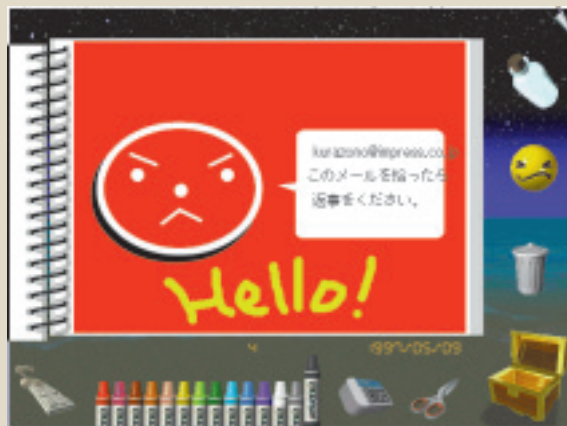
まずは、スケッチブックを開いてメッセージを書く。クレヨンで絵を書いてもいいし、キーボードを使ってメッセージを書いてもいい。書いたら瓶のアイコンをクリックして送信する。

このソフトでは、自分がメールを送らない限りメールが届かないようになっている。とにかく何か書いて送ってみるしかない。再起動すると砂浜に瓶が来ている。これが「流れ着いたメール」だ。これを開くとだれかが書いたメールが出てくる。メールにはアドレスを書く欄もないので、メールアドレスを書き込まないかぎり、どこのだれから届いたのかまったく分からない。届いたメールは、アルバムに保存できる。

はっきり言って実用性はなく、単に遊びのためのソフトなのだが、な

ぜかメールが来るのが待ち遠しい。妙にまじめなメールが来ることもある。もちろん、メールからでは相手がどんな人なのか分からない。動いているあいだ、波の音がして船の汽笛が聞こえるなど、演出もなかなかのものだ。

シェアウェア代金を払えば、自分が書いたメールを6枚以上保存できるようになる。



発売元：
（株）リクルート
価格：300円
入手先：
<http://www.kids.recruit.co.jp/bmail/>
CD-ROM収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Bottle



文字だけのメールじゃつまらない！ 画像や音声も使って表現力豊かな メールを送りたい

7

それがしたい

ベスト電子メールソフトは
これで決まり！

画像や音声、ビデオなどを埋め込んだメールを送れるソフトが増えてきた。ウェブページと同じ表現力を持つHTMLメールから、動画とビューアーをまとめて送れるものまで種類も豊富だ。送り手と受け手の両方がこれらに対応したソフトを使う必要があるが、グリーティングカードや年賀状、アンケートフォームなど用途はさまざまだ。

アウトルックエクスプレス



HTML型式のメールは、単にメッセージ作成ウィンドウのツールバーを使って行うだけでできてしまう。ここで文字の書式や画像を指定してメッセージを書けば、簡単にHTML型式のメールが送れる。ワープロと同じような操作だけで、HTMLの知識はまったく必要ない。また、WWWブラウザで現在見ているページをそのまま取り込んで送ることもできる。取り込んだあと

に編集もできるため、「こんなページがあったよ」というメッセージを添えて送信することもできる。



配布元：
マイクロソフト（株）
価格：無料
入手先：
http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/
CD-ROM 収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Msie40
メールファイル：
Outlook Express→ユーザー名→Mail→受信トレイ.mbx



ネットスケープメッセージャー



ネットスケープ社のメッセージャーもHTMLメールに対応している。自社の「インボックスダイレクト」というサービスもこの形式のカラフルなメールで提供している。メッセージャーでHTMLメールを使う場合、「設定」の画面で「常にHTMLメッセージを送信」を選択する。こうするとメッセージ作成ウィンドウに書式設定などのツールバーが現れる。また、アドレス帳に相手がHTMLメールの受け取りが可能

かどうかを設定しておく機能ある。これを使えば、読めない相手にHTMLメールを送ることもない。



発売元：
日本ネットスケープコミュニケーションズ（株）
価格：オープンプライス
入手先：
<http://home.netscape.com/ja/comprod/products/communicator/>
CD-ROM 収録先：
ナビゲーターCD
Win：Win→Netscape
Mac：Mac→Netscape Communicator
メールファイル：
Netscape→Users→ユーザー名→Mail→Inbox

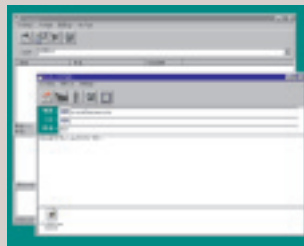


クオリティーモーションビデオメール



このソフトは、KDDが開発したクオリティーモーションという動画圧縮方式を使うビデオメールソフトだ。再配布可能なビューアーソフトが付属しており、これをメールに添付して送ることで、相手も動画の再生が可能になる。なお、このビデオメールは送信だけの機能を持ち、メールを受信する

機能はない。通常はほかのメールソフトを使い、動画メールを送信するときだけ使う。また、送信時には、ほかのソフトで作成したデータファイルなども添付できる。



発売元：マップジャパン（株）
価格：14,800円
関連情報：
<http://www.mapjapan.co.jp/products/pro13.htm>

しゃべっていいメール



しゃべっていいメールは音声認識機能を持ったメールソフトで、音声によるソフトウェアの操作やメッセージ本文の入力が行える。キーボードに慣れていない人でも電子メールが簡単に送れるというものだ。また、メッセージ内には、画像（クリップアートとしてあらかじめ何

種類かが用意されている）やビデオ（ビデオキャプチャーカードが必要）、ウェブサイトへのリンクなどを埋め込むことが可能だ。操作はボタン形式で簡単に行える。家庭で楽しく使うにはもってこいのソフトだ。



発売元：日本電気株式会社
価格：4,800円
関連情報：
<http://www.psinfo.nec.co.jp/mm/shabette/>

あの手この手の 乗り換えTIPS 92選

超秘技！超裏技！すべて見せます

さて、自分だけの
ベスト電子メールソフトは
決まっただろうか。
そうすると、次は
「どうやって今のメールを
捨てずに新しいソフトに
移行するか」が問題になる。
インポートやエクスポートの
機能がないメールソフトは
どうなるのか。
安心してほしい。
編集部が独自に調査した、
数々の乗り換え術の
すべてをここに
お見せしよう。

乗り換え先

	どこでも 読メール	AL-mail 32	Becky !	Emily	Eudora- pro	メッセ ンジャー	アウトル ック エクス プレス	くまさん めーる	アウトル ック 97	tsworks	++Mail
どこでも読メール		×	△(16)	△(20)	△(33)	×	△(48)	×	△(57)	△(70)	×
AL-Mail32	△(1)		○(13)	△(21)	○(30)	○(40)	△(47)	×	○(54)	○(68)	×
Becky !	△(1)	×		△(26)	○(31)	○(40)	△(47)	×	○(54)	○(67)	×
Emily	△(1)	×	△(15)		△(34)	×	△(47)	×	△(59)	△(69)	×
Eudora-pro	×	×	○(9)	○(19)		○(40)	△(45)	×	○(55)	×	○(76)
メッセンジャー	△(1)	×	○(8)	△(27)	○(32)		△(47)	×	○(58)	○(64)	×
アウトルックエクスプレス	△(4)	×	△(14)	×	△(35)	×		○(50)	△(62)	△(73)	×
アウトルック97	×	×	×	×	△(39)	×	△(45)		×	×	×
Prontくまさんメール	△(1)	×	△(15)	△(27)	△(34)	×	△(47)	×		△(69)	×
tsworks	△(1)	×	△(15)	△(27)	△(34)	×	△(47)	×	△(59)		×
++Mail	△(1)	×	△(15)	△(27)	△(34)	○(41)	△(47)	×	△(56)	△(69)	
電信八号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
akira32Gold	△(3)	×	△(17)	△(22)	△(36)	×	△(48)	×	△(60)	△(71)	×
インターネットメール	△(4)	×	○(14)	△(28)	△(35)	×	○(46)	○(51)	△(62)	△(73)	×
Message Manager	△(1)	×	△(15)	△(23)	△(34)	×	△(47)	×	△(59)	△(69)	×
MS エクスチェンジ	×	×	×	×	×	×	△(45)	○(52)	×	×	×
ネットスケープメール	△(1)	×	○(8)	△(27)	○(32)	○(42)	△(47)	×	○(58)	○(64)	×
WeMail	△(5)	×	○(12)	△(24)	△(37)	×	△(48)	×	△(59)	△(72)	×
WinBiff	△(2)	×	○(11)	△(27)	△(38)	×	△(48)	×	△(61)	○(66)	×
AL-Mail16	△(1)	×	○(10)	△(25)	△(34)	×	△(47)	×	△(59)	○(65)	×

乗り換えもと

乗り換え先

	クラリス メール	Eudora Pro	メッセ ンジャー	MUSASHI	++Mail
クラリスメール		×	×	△(88)	×
Eudora Pro	○(77)		○(83)	△(88)	○(89)
メッセンジャー	○(79)	○(81)		△(88)	○(91)
MUSASHI	×	×	×		×
++Mail	△(80)	×	○(85)	△(88)	
DOLPHIN	△(80)	×	×	△(88)	×
Eudora-J	○(78)	○(82)	○(84)	○(87)	○(90)
インターネットメール	×	×	×	×	×
ネットスケープメール	○(79)	○(81)	○(86)	△(88)	○(91)
ウィルメール	×	×	×	×	×
Cyberdog	×	×	×	△(88)	△(92)

乗り換えもと

ここからここなら 乗り換え可能だ

- 比較的簡単に乗り換えができる
- △ メールを1通ずつ保存またはエクスポートして乗り換え先のソフトに1つつつ移せば可能
- × 基本的に乗り換え不可能だが、あるソフトを経由すれば乗り換え可能な場合がある

【乗り換え表の効果的な使い方】

- ① 「乗り換え先」からこれまでのページを読んで気に入ったメールソフトを探す。
- ② 「乗り換えもと」から自分の使っているメールソフトを探す。
- ③ 「乗り換え先」と「乗り換えもと」がクロスするセルを見る。○なら簡単、△ならちょっと苦勞する。×ならかなり大変だがあきらめないでほしい。
- ④ もし、セルに番号が振られていたら乗り換え可能だ。次ページから同じ番号が付いているTIPSを探す。そこに乗り換えの具体的な方法が書かれている。

左の表は、編集部による独自の調査と実験によって解明されたメールソフト乗り換え互換の一覧だ。ここには、不可能を可

不可能を可能にする 乗り換えテクニック

能にするスーパーテクニックが隠されている。どうしても、今あるメールデータを乗り換え先に持っていきたいという人はぜひ試してみてほしい。ただし、これらのなかにはかなり強引なやり方もある。また、添付ファイルの復元までは

無理な場合もある。移行する前に、必ずメールファイルのバックアップをとっておこう。

また、ウィンドウズで拡張子の変換が必要な場合は、マイコンピュータを開いて、「表示」メニューの「オプション」から「表示」タブを選び、「すべてのファイルを表示」にチェックを付けておこう。
×が付いているにもかかわらず

「～経由なら可」と書かれているものは、AというメールソフトからBには移行できないが、AからCには行けて、CからBに行けるという場合、A→C→Bというステップを踏むことで、不可能なはずの「AからBへの移行」が可能になるというものだ。手間を考えると気が遠くなりそうだが、いざというときに必ず役に立つはずだ。



どこでも読メール に乗り換える場合

- どこでも読メールをセットアップしたフォルダーに、乗り換えもとのメッセージを1通ずつコピーする。この時、拡張子を「*.mai」に変える。乗り換えもとのメッセージはメールソフトから1通ずつ「*.txt」ファイルで保存する。
- 注1と同じ方法だが、乗り換えもとのメッセージは1通ずつ拡張子のないファイルで保存して拡張子を「*.mai」に変える。
- 注1と同じ方法だが、乗り換えもとのメッセージはメールソフトから1通ずつ「*.exp」ファイルで保存して拡張子を「*.mai」に変える。
- 注1と同じ方法だが、乗り換えもとのメッセージはメールソフトから1通ずつ「*.eml」ファイルで保存して拡張子を「*.mai」に変える。
- 注1と同じ方法だが、乗り換えもとのメッセージは「Wemail」フォルダー内の通し番号（1、2、3...）の付いたファイルを拡張子を「*.mai」に変えてコピーする。
- アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。
- Becky!を経由すればメッセージの移動が可能。



Becky! に乗り換える場合

- Becky!に付属の「BKUtil.EXE」を使い、「他のメールからのインポート」から「入力形式」で「ネットスケープメール」を選び、乗り換えもとの「入力ファイル」でメッセージまたはネットスケープメールの「Mail」フォルダー内にある「Inbox」ファイルを選ぶ。

- 注8と同じ方法だが、「入力形式」で「Eudora」を選び、「入力ファイル」でEudora-Proをセットアップしたフォルダー内の「*.mbx」ファイルを選ぶ。

- 注8と同じ方法だが、「入力形式」で「AL-Mail」を選び、「入力ファイル」でAL-Mail16からすべてのメールを選択して保存したファイルを選ぶ。

- 注8と同じ方法だが、「入力形式」で「WinBiff」を選び、「入力ファイル」でWinBiffをセットアップしたフォルダーを選ぶ。

- 注8と同じ方法だが、「入力形式」で「WeMail」を選び、「入力ファイル」でWeMailをセットアップしたフォルダー内の「Mailist.wml」を選ぶ。

- Becky!に付属のBKUtil.EXEを使い、「他のメールからのインポート」から「UNIX mailbox形式」を選び、「入力ファイル」でAL-Mail32からすべてのメールを選択して保存したファイルを選ぶ。

- Becky!に付属のBKUtil.EXEを使い、「他のメールからのインポート」から「Microsoft インターネットメール」を選び、1通ずつ「*.eml」ファイルで保存した乗り換えもとのファイルを選ぶ。

- Becky!に付属のBKUtil.EXEを使い、「他のメールからのインポート」から「UNIX mailbox形式」を選び、乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.txt」形式で保存したファイルを選ぶ。

- 注15と同じ方法だが、どこでも読メールをセットアップした「mails」フォルダー内の「*.mai」ファイルを選ぶ。

- 注15と同じ方法だが、akira32 Goldから1通ずつ「*.exp」形式でエクスポートしたファイルを選ぶ。

- アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。



Emily に乗り換える場合

- 「ファイル」メニューから「読み込み」→「他メールのメッセージ」を選び、Eudora Proをセットアップしたフォルダー内の「*.mbx」ファイルを選ぶ。

- ファイルメニューから「読み込み」→「テキストをメッセージとして...」を選び、どこでも読メールをセットアップしたフォルダー内の「*.mai」ファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、AL-Mail32をセットアップしたフォルダー内の「*.alm」ファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、akira32 Goldをセットアップしたフォルダー内の「*.mai」ファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、Message Managerをセットアップしたフォルダー内の「*.r」ファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、WeMailをセットアップしたフォルダー内の通し番号（1、2、3...）が付いているファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、AL-Mail16をセットアップしたフォルダー内の「*.wml」ファイルを1通ずつ選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、Becky!のメニューから「ツール」→「エクスポート」を選び、「1 アイテムを1 ファイルに」をチェックして保存したファイルを選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、乗り換え先のソフトからファイル形式にかかわらず1通ずつ保存したファイルを選ぶ。

- 注20と同じ方法だが、乗り換え先のソフトから1通ずつ「*.eml」形式で保存したファイルを選ぶ。

- アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。

ベスト電子メールソフトは
これで決まり!

Windows編



Eudora Pro に乗り換える場合

30 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、AL-Mail 3.2からエクスポートした「*.txt」ファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

31 注30と同じ方法だが、Becky!に付属のBKUtl.EXEを使い、「UNIX標準メールボックス形式」でエクスポートした「*.txt」ファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

32 注30と同じ方法だが、すべてのメッセージを選んで保存した「*.txt」ファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。ただし、日本語サブジェクトがMIMEエンコードされたまま。

33 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、どこでも読メールをセットアップしたフォルダー内の「*.mai」ファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えて1通ずつコピーする。

34 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、乗り換え先のソフトから1通ずつ「*.txt」形式で保存したファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

35 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、乗り換え先のソフトから1通ずつ「*.eml」形式で保存したファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

36 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、akira3.2 Goldから1通ずつ「*.mai」形式で保存したファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

37 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、WeMailをセットアップしたフォルダー内の通し番号が付いたファイルを、拡張子を「*.mbx」に変えてコピーする。

38 Eudora Proをセットアップした「Eudora」フォルダーに、WinBiffから1通ずつ保存した拡張子のないファイルに「*.mbx」の拡張子を付けてコピーする。

39 アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。



ネットスケープ メッセンジャー に乗り換える場合

40 メッセンジャーをセットアップした「Mail」フォルダーに、乗り換えもとのソフトからエクスポートした「*.txt」ファイルをコピーする。この時、ファイル名を「Inbox」（拡張子なし）に変える。

41 注40と同じ方法だが、++mailをセットアップしたメールフォルダー内にある「log.mes」ファイルを、名前を「Inbox」（拡張子なし）に変えてコピーする。

42 ネットスケープメッセンジャーをセットアップした「Mail」フォルダーに、ネットスケープメールをセットアップした「Mail」フォルダーの中身をコピーする。

43 Becky!を經由すればメッセージの移動が可能。

44 アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。



アウトルック エクスプレス に乗り換える場合

45 アウトルックエクスプレスのファイルメニューの「インポート」から「メッセージ」を選び、乗り換えもとのソフトを選ぶ。

46 IE3.0からIE4.0にバージョンアップするとメールデータが引き継がれる。

47 乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.txt」形式で保存したファイルの拡張子を「*.eml」に変える。「*.eml」ファイルをダブルクリックする。メッセージが表示されたら、「ファイル」メニューから「フォルダへコピー」を選び、アウトルックエクスプレスのフォルダーに移動。

48 どこでも読メールをセットアップしたフォルダー内の「*.mai」ファイルの拡張子を「*.eml」に変える。以下、注47と同様。

49 乗り換えもとのソフトから1通ずつ保存したファイルを拡張子にかかわらず「*.eml」に変える。以下、注47と同様。



アウトルック97 に乗り換える場合

50 アウトルックエクスプレスの「ファイル」メニューから「エクスポート」→「メッセージ」を選ぶ。ただし、IE4.0 PR2のバージョンでは一部のヘッダー情報がなくなる。

51 アウトルックエクスプレスにバージョンアップしてからエクスポート機能を使う。

52 アウトルック97をセットアップすれば自動的にメールデータが引き継がれる。

53 アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。



くまさんメール に乗り換える場合

54 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、乗り換えもとのソフトからエクスポートした「*.txt」ファイルを選択する。この際に「ファイルの種類」を「TXTファイル」にする。

55 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、Eudora Proをセットアップしたフォルダー内の「*.mbx」ファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「ALLファイル」にする。

56 注55と同じ方法だが、++Mailをセットアップしたフォルダー内の「*.mes」ファイルを選ぶ。

57 注55と同じ方法だが、どこでも読メールをセットアップしたフォルダー内の「*.mai」ファイルを選ぶ。

58 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、乗り換えもとのソフトからすべてのメッセージを選んで保存した「*.txt」ファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「TXTファイル」にする。ただし、日本語サブジェクトがMIMEエンコードされたまま。

59 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.txt」形式で保存したファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「TXTファイル」にする。

60 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、akira3.2Goldから1通ずつ「*.exp」形式でエクスポートしたファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「ALLファイル」にする。

61 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、WinBiffの「メール」メニューから「別のファイルに保存」で1通ずつ保存した拡張子のないファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「ALLファイル」にする。

62 くまさんメールの「ファイルメニュー」の「フォルダインポート」を選び、乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.eml」形式で保存したファイルを選ぶ。この際に「ファイルの種類」を「ALLファイル」にする。

63 アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだとヘッダー情報の一部が失われる。



tsworks に乗り換える場合

64 tsworksの「その他」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「Netscape」をチェックする。次に、ネットスケープメールかメッセンジャーの「Mail」フォルダー内の「Inbox」ファイルをインポートする。

65 tsworksの「その他」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「AL-Mail」をチェックする。次に、AL-Mail16をセットアップしたフォルダー内の「*.box」ファイルをインポートする。

66 tsworksの「その他」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「WinBiff」をチェックする。WinBiffをセットアップしたフォルダー内のInboxファイルをインポートする。

67 tsworksの「その他」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「Becky!」をチェックする。Becky!をセットアップしたフォルダー内の「*.mbx」ファイルをインポートする。

68 tsworksの「その他」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「AL-Mail」ではなく「Netscape」をチェックするAL-Mail32からエクスポートした「*.txt」ファイルをインポートする。

69 tsworksの「メール」メニューの「他ツールのメールの取り込み」を使い、「Netscape」をチェックする。乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.txt」形式で保存したファイルをインポートする。

70 注69と同じ方法だが、どこでも読メールをセットアップしたフォルダ内の「*.mai」ファイルをインポートする。

71 注69と同じ方法だが、akira32 Goldから1通ずつ保存した「*.exp」ファイルをインポートする。

72 注69と同じ方法だが、WeMail32をセットアップしたフォルダ内の通し番号(1、2、3...)の付いたファイルをインポートする。

73 注69と同じ方法だが、乗り換えもとのソフトから1通ずつ「*.eml」形式で保存したファイルをインポートする。

74 Becky!を経由すればメッセージの移動が可能。

75 アウトルックエクスプレスを經由すればメッセージの移動が可能。ただし、IE4.0 PR2に付属のアウトルックエクスプレスからだどとヘッダー情報の一部が失われる。

++ mail に乗り換える場合

76 「ファイル」メニューから→「Eudoraメール取り込み」を選択してEudora Proをセットアップしたフォルダ内の「*.mbx」ファイルを選ぶ。

クラリスメール に乗り換える場合

77 クラリスメールのCD-ROMに同梱されている「Eumorpha」をハードディスクにコピーする。「Eumorpha」を起動して「ファイル」メニューの「ファイル取り込み」を選ぶ。Eudora Proの「受信」ファイルを指定する。

78 注77と同じ方法だが、Eudora-Jの「受信簿」ファイルを選ぶ。

79 注77と同じ方法だが、メッセージャーまたはネットスケープメールの「Inbox」ファイルを選ぶ。

80 「Eumorpha」を起動して「ファイル」メニューの「ファイル取り込み」を選び、1通ずつテキストファイルとして保存した乗り換えもとのファイルを選ぶ。

Eudora Pro に乗り換える場合

81 メッセージャーまたはネットスケープメールの「Inbox」ファイルを「システムフォルダ」内の「Eudora フォルダ」にコピーする。

82 「システムフォルダ」内の「電子メールフォルダ」にある「受信簿」を「Eudora フォルダ」にコピーする。

ネットスケープ メッセージャー に乗り換える場合

83 Eudora Proの「受信」を「Inbox」に変えて「システムフォルダ」→「初期設定」→「Netscape Users」→「ユーザー名」→「メール」にコピーする。

84 Eudora-Jの「受信簿」を「Inbox」に変えて「システムフォルダ」→「初期設定」→「Netscape Users」→「ユーザー名」→「メール」にコピーする。

85 ++Mailの「ユーザー名.mes」を「Inbox」に変えて「システムフォルダ」→「初期設定」→「Netscape Users」→「ユーザー名」→「メール」にコピーする。

86 メッセージャーにバージョンアップするとメールデータが引き継がれる。

MUSASHI に乗り換える場合

87 MUSASHIの「オプション」メニューから「メールの取り込み」→「Eudora形式」を選び、「システムフォルダ」内の「電子メールフォルダ」を選ぶ。

88 MUSASHIの「オプション」メニューから「メールの取り込み」→「単一ファイル」を選び、1通ずつテキストファイルで保存した乗り換えもとのファイルを選ぶ。

++ Mail に乗り換える場合

89 ++Mailの「ファイル」メニューから「EUDORA メール取り込み」を選び、「システムフォルダ」内の「Eudora フォルダ」を選ぶ。

90 ++Mailの「ファイル」メニューから「EUDORA メール取り込み」を選び、「システムフォルダ」内の「電子メールフォルダ」を選ぶ。

91 ++Mailの「ファイル」メニューから「EUDORA メール取り込み」を選び、メッセージャーまたはネットスケープメールの「Inbox」を選ぶ。

92 ++Mailの「ファイル」メニューから「EUDORA メール取り込み」を選び、1通ずつ保存した乗り換えもとのテキストファイルを選ぶ。

ベスト電子メールソフトは
これで決まり!

Macintosh 編

[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレス R&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp